

解 答

- 一 問1 a 攻防 b 造成〔地〕 c 局〔地紛争〕 d 刷〔りこまれて〕
問2 ア ぶんびつ イ むぼう
問3 エ
問4 警戒
問5 I ア II エ III イ
問6 1 後退 2 縮小 3 遠方 4 判断
問7 イ
問8 習性
問9 イ
問10 熊と同じ黒っぽい体色という理由だけで人間を襲うのは、巣を破壊する天敵の熊を攻撃するという目的にかなっていないから。
問11 味に懲りて特定の紋様の相手を食べない能力。
問12 オ
- 二 問1 a 借〔りて〕 b 心得
問2 ア もよお〔した〕 イ かぶ〔せかけて〕 ウ あふ〔れる〕
問3 エ
問4 イ
問5 始め その日利休は 終わり さし上げた。
問6 ウ
問7 A 眼も心もいくらか疲労を覚えた頃 B 太閤 C 由緒のある高貴な道具の数々
問8 エ
問9 I イ II オ
問10 ノ観の、通り道に坑があることを知らせなかった行為。
問11 平素から
問12 わざと時刻を間違えた茶会の案内を送り、門の扉を閉めて潜り戸から入るように誘導し、落とし坑にはまるように仕組む。その結果、土だらけになった体を、入浴してくつろいでもらい、新しい衣裳を着けて茶席に入り、生まれかわったような新鮮な気持ちを味わってもらうという計画。
問13 ア B イ B ウ B エ A